

第 47 回 JaSECT 九州地方会大会開催の報告

第 47 回日本体外循環技術医学会九州地方会大会

大会長 清水 重光

この度、日本体外循環技術医学会(JaSECT)九州地方会主催による第 47 回日本体外循環技術医学会九州地方会大会を 2022 年 6 月 18 日に web 形式にて開催致しましたので、報告させていただきます。

本大会は、本来、2021 年 6 月福岡県飯塚市のがみプレジデントホテルにて現地開催の予定でしたが、COVID-19 の感染拡大により前回大会が 1 年延期となり、更に 2022 年 4 月の JaSECT 九州地方会運営審議会において検討の結果、変更期限直前まで対面開催にて準備をすすめてまいりましたが、COVID-19 の高止まりもあり、web 形式にて開催する運びとなりました。本来であれば初の飯塚での開催でもあり、実際に来ていただき炭鉱跡などの歴史も感じながら地方大会を楽しんで頂けたらと思っておりましたが大変残念です。大会当日の参加者数は、約 150 名と多くの方々に参加いただきました。

大会のテーマは「KIKIKANRI.」とさせていただきました。近年医療安全がより重視され危機管理という言葉をよく耳にするようになりました。業務の標準化を推奨することも定められています。また飯塚病院は医療機器管理部門(現臨床工学部)を発足し今年で 33 年目に入り全国でも先立って医療機器管理(人工心肺装置を含む)を行ってまいりました。このことより「KIKIKANRI.」と掛けて選ばせて頂きました。大会プログラムといたしましては特別講演として当院 心臓血管外科 部長 内田孝之先生より「弓部大動脈瘤治療の変遷と体外循環」というタイトルにて人工血管置換手術における変遷と体外循環使用時の注意点工夫について講演していただきました。教育講演では飯塚病院 特任副院長 医療安全推進室 福村文雄先生より「体外循環における安全管理と危機管理を考える～品質は工程で作り込み～」というタイトルで心臓手術をより安全に行うための内容で講演していただきました。シンポジウムではテーマ「TONARI NO PUMP」と題し 11 施設の人工心肺装置を自慢していただきました。他施設の人工心肺装置は学会でも発表スライド等でしか見ることはできず、レイアウトの工夫や相違を発表して頂くことで、有効な情報収集になると考えました。何よりも私自身興味があり企画致しました。本来であればシンポジウムと合わせて写真のポスター展示も考えており、奥深く人工心肺装置の旨みを参加者に感じてもらいたかったのですが本当に残念でした。

今回は web 形式での開催になりましたが、またいつか対面での開催を再現できることを願います。

最後に、web 開催するにあたり準備や運営に飯塚病院スタッフが大変頑張ってくれました。筑豊地域では心臓血管外科を有している施設は飯塚病院のみであり、運営委員及びスタッフ全て飯塚病院スタッフで web 形式の大会ではありましたが、成功させることが出来たことは私自身大きな経験となりました。また ZOOM の運営についても事前に何度もリハーサルを行い、その成果が発揮出来たと思います。このことにより大会もスムーズに進行し多方面からもたくさんのお褒めのお言葉を頂きました。本当にありがとうございました。

最後になりますが JaSECT 地方会幹事の皆様をはじめ、会員の皆様、関係者の皆様、そして企業の

皆様に心より感謝申し上げます。

次回の第 48 回日本体外循環技術医学会九州地方会大会は熊本の地にて開催される予定となっております。次期大会長の熊本市民病院の渡辺様におかれましては来年こそは 4 年ぶりの対面開催が出来ることを願ひまして、第 47 回大会の報告とさせていただきます。また秋には本会の福岡大会も待ち構えております。引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

JaSECT Kyushu

The **47**th

district conference convention in Fukuoka

Theme

KIKIKANRI.

会 期 2022年6月18日（土曜日）

会 場 WEB開催

大会長 清水 重光（飯塚病院）

事務局長 諸正 知之（飯塚病院）

事務局 飯塚病院 臨床工学部内

住 所 〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町3-83

T E L 0948-22-3800（代表）

E - m a i l 47jasectq@aih-net.com

当日専用電話 080-1747-5094

主 催 日本体外循環技術医学会九州地方会

後 援 一般社団法人 福岡県臨床工学技士会



大会長：清水 重光



事務局長：諸正 知之

特別講演



教育講演



一般演題 I



座長：松本 一志 様



座長：中野 悦子 様



【I-1】発表：馬場 幸華 様

ECMO 管理中の突然ポンプ停止に対して
緊急回路交換を行った 1 例



【I-2】発表：柴田 航希 様

両大血管右室起始症に対し新生児期に 1
期的根治術を施行した体外循環の経験



【I-3】発表：矢谷 慎吾 様

気管腕頭動脈瘻予防目的に人工心肺を用
いて腕頭動脈離断術を施行した 1 例



【I-4】発表：假屋 佑紀 様

Off pump CABG において補助循環用
ポンプカテーテルを使用した 1 症例



【I-5】発表：檜本 文平 様

心筋保護装置の危機管理

一般演題Ⅱ



座長：上森 光洋 様



座長：塚野 雅幸 様



【Ⅱ-1】発表：村崎 由起 様

開心術後呼吸循環不全に対して V-A ECMO
から V-AV ECMO へ conversion した経験



【Ⅱ-2】発表：森 雅彦 様

開放/半閉鎖型回路を用いた体外循環症例
の一例



【Ⅱ-3】発表：豊川 善朗 様

若年者劇症型心筋炎に対し V-A
ECMO+IMPELLA を導入し救命できた一症例



【Ⅱ-4】発表：源田 卓郎 様

ヘモコン回路脱血側にかかる陰圧の検討



【Ⅱ-5】発表：堤 悠亮 様

LVAD ポンプ本体から異音を伴い、ポンプ
血栓症が疑われた一例

シンポジウム

『 TONARI NO PUMP 』



座長：又吉 徹 様



座長：矢谷 慎吾 様



【1】発表：池宮 裕太 様

当院における人工心肺装置の特徴
～APS1 編～



【2】発表：奥 智樹 様

当院の人工心肺について



【3】発表：矢野 宏貴 様

当院における人工心肺装置 ～別府医療セ
ンター TERUMO APS1 編～



【4】発表：篠田 真教 様

人工心肺装置の機器管理と危機管理
久留米大学病院 LivaNova 社 S5 編



【5】発表：豊田 竜也 様

当院における人工心肺装置
～白十字病院 S5 編～

シンポジウム



【6】発表：笹口 剛志 様

当院における人工心肺装置
～長崎大学病院 S5 編～



【7】発表：小森田 怜史 様

当院における人工心肺装置 ～熊本赤十字
病院 MAQUET HL30 編～



【8】発表：松本 一志 様

当院における人工心肺装置
～九州病院 MERA HASⅢ編～



【9】発表：吉岡 佳澄 様

当院における人工心肺装置
～済生会熊本病院 MERA HASⅢ編～



【10】発表：中原 三佐誉 様

当院における人工心肺装置
～米盛病院 HASII 編～



【11】発表：平川 琢也 様

当院における人工心肺装置
～飯塚病院 MERA HASⅢ編～

シンポジウム

発表内容の簡略的なまとめ ～抄録内容より抜粋～

	APS-1			S-5			HL-30	HASシリーズ			
	沖縄県立 南部医療 センター	宮崎県立 延岡病院	別府医療 センター	久留米 大学病院	白十字 病院	長崎 大学病院	熊本 赤十字 病院	JCHO 九州病院	済生会 熊本病院	米盛病院	飯塚病院
症例区分	新生児 ～成人	成人	成人	小児 ～成人	成人	成人	成人	新生児 ～成人	成人	成人	成人
症例数	250例	40例	30例	300例	50例	250例	130例	170例	200例	40例	110例
CPB台数	2台	1台	1台	3台	1台	3台	2台	2台	2台	1台	2台
送血ポンプ	遠心/ローター	遠心	遠心/ローター	遠心	遠心	ローター	遠心	遠心/ローター	遠心/ローター	遠心	遠心
施設の特徴	CCMの設定にて モード選択	施設間人事異動あり	基本的には 定例手術のみ	機器点検を 電子カルテ内に 記録	症例の半数以上が MICS	MECC回路を用いての 症例あり	回路は全規格同一 回路	トラブルシュー ティングが充実	過去に基盤 トラブルにて装 置交換の経験あり	心筋保護は 液Del Nide	症例にか かわる Perfusion istが多い
提言	差異の少ない システム構築 が必要	施設間での 情報共有が重要	トラブル 対応の簡 略化でリス クを減ら せる	手技の統一 化が重要で 標準化され た手順書が 重要	他施設の 情報を取り 入れること が重要	心臓手術の 多様化と ともに、高 度な技術 を求めら れている	Perfusion istによる ブレがない "Simple and Safe" を目指す	"Simple is Vest" な構成と シミュ レーション の実施が 重要	トラブルを 想定した トレーニング が必要	教育は OJTに加 えOff-JT が必要	保守管理 を強化し、 トラブル 減少に繋 げたい

メーカープレゼンテーション



司会：渡辺 直喜 様

11:15～12:15 メーカープレゼンテーション

- 【1】：上田 敬之 (株式会社ジェイ・エム・エス)
- 【2】：北島 康彦 (シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社)
- 【3】：植松 和則 (泉工医科工業株式会社)
- 【4】：堀内 鉄也 (テルモ株式会社)
- 【5】：室伏 和博 (平和物産株式会社)
- 【6】：三牧 アルバート (リヴァノワ株式会社)

司会：渡辺 直喜 (熊本市民病院)

第47回 日本体外循環技術医学会 九州地方大会

次期本大会開催告知



大会長：堤 善充 様



次期セミナー開催告知



世話人：新蔵 康浩 様



次期大会開催告知



大会長：渡辺 直喜 様

第42回（2016年）改め

第48回（2023年）
日本体外循環技術医学会 九州地方会大会

in 熊本

JaSECT 副理事長挨拶



発表：丹木 義和 様

日本体外循環技術医学会 副理事長挨拶

丹木 義和（東京医科大学八王子医療センター）

第47回 日本体外循環技術医学会 九州地方会大会

JaSECT Workshop 47.11

運営スタッフ



運営スタッフ

清水 重光

金城 依子

筒井 友美

岩佐 浩平

平井 基貴

橋本 和可也

松本 隼人

野坂 まり

上村 健斗

諸正 知之

阿部 裕也

山本 恭平

秋島 弘昌

有田 大祐

穴手 雅士

辻 陽喜

永末 将大

前田 英俊

和気 修三